

令和8年6月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年6月分について、輸出額は「自動車」などが減少したものの、「石油製品」、「写真用・映画用材料」などが増加したことから対前年同月比18.0%の増加となった。また、輸入額は「非鉄金属鉱」などが減少したものの、「原油及び粗油」、「石油製品」などが増加したことから、同 59.5%の増加となった。
その結果、差引額は997億円（同 150.8%の増加）の輸入超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
四日市港	1,033億円	+18.0%	2,030億円	+59.5%	▲997億円	+150.8%
	6ヵ月連続の増加		2ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	石油製品	162億円	11倍	輸 入	増加品目	(1)	原油及び粗油	1,164億円	+91.1%
		(2)	写真用・映画用材料	53億円	+98.1%			(2)	石油製品	164億円	+88.9%
		(3)	プラスチック	65億円	+29.4%			(3)	自動車	85億円	+232.7%
	減少品目	(1)	自動車	113億円	▲32.0%		減少品目	(1)	非鉄金属鉱	16億円	▲64.0%
		(2)	自動車の部分品	69億円	▲29.5%			(2)	電気回路等の機器	46百万円	▲94.5%
		(3)	建設用・鉱山用機械	9億円	▲63.5%			(3)	天然ゴム	31億円	▲10.7%
	地域別動向	アジア、中南米が増加、西欧は減少					地域別動向	北米、中東が増加、アフリカは減少			

（参考）ドルレートは、159.69円（前年同月比10.9%、15.65円の円安）であった。
注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。